

オニヤブソテツ

[シダ] 《忌避》



海岸近くで叢生する。



羽片は濃い緑色で光沢がある。



孢子囊群は丸く、不規則に付く。

区別のポイント

頂羽片のはっきりした単羽状複生。側羽片は卵状長楕円形で先端は鎌状。表面は無毛で革質、濃緑色。葉を叢生する。

形態 常緑性のシダ植物。

分布 全国

名前の由来 葉の形質がソテツを連想させることから。

葉 〈全体〉単羽状複生で広披針形。長さ 15 ～ 60 cm。

〈葉柄〉長さ 10 ～ 40 cm、わら色で基部に鱗片を密に付ける。

〈羽片〉側羽片は 7 ～ 18 対。卵状長楕円形、鎌状で先端は鋭尖頭から尾状。基部は円形。縁は全縁。頂羽片は小さく、基部近くで羽状深裂することもある。

備考 西部。

出典 1 4